

# STOP!!

大規模災害  
発生時の

# 一斉帰宅

～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、自宅へ帰ることが困難になることが予想されます。

しかし、災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があるばかりでなく、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

## 1 むやみに移動を開始しない

- まずは**自分の身の安全**を確保しましょう。
- **職場**や**集客施設**等の安全な場所にとどまりましょう。
- **災害用伝言サービス**により、家族の安否や自宅の無事を確認しましょう。
- **交通情報**や**被害情報**等を入手しましょう。

## 2 日頃から準備しておきたいこと

- 事前に家族などと発災時の**安否確認の方法**や**集合場所**を話し合っておきましょう。
- 職場などに**歩きやすいスニーカー**や**懐中電灯**、**モバイルバッテリー**、**手袋**、**飲料水**、**食料**、**マスク**、**除菌シート**等を用意しておきましょう。
- 徒歩やバスにより**帰宅経路の状況**を確認しておきましょう。
- **携帯ラジオ**や**地図**を持ち歩きましょう。

## 3 徒歩帰宅者支援の取り組み

千葉県を含む九都県市(※)では、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンド等と徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。

これらの店舗では、災害発生時に**水道水**や**トイレの提供**のほか、**道路交通情報**等を可能な範囲で提供していただけます。

こうした店舗には**災害時帰宅支援ステーション**ステッカーが掲示されていますので、日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておくことで安心です。

※九都県市：千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、千葉市、さいたま市、横浜市、川崎市、相模原市



コンビニエンスストア等



千葉県石油商業組合に  
加盟する県内のガソリンスタンド